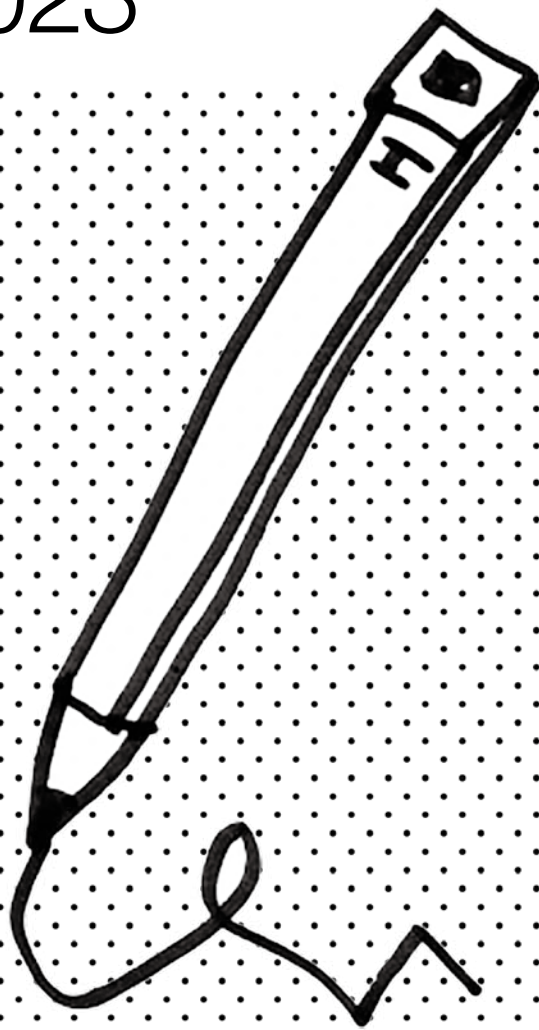


SINCE 2005

Vol.220
monthly issue

加通

August 2023



暑中見舞い めりえ

加子母のあつい夏

わが家のPet!

小郷・丹羽マル #35

私の名前はマル、今5ヶ月よ。
凛々しい顔で瓜実顔だけど、立派なレディよ。
よく「甲斐犬?」って聞かれるけど、違うわよ。琉球犬と縄文柴犬のミックスなの。



私はね、白川町から来たの。白川もとってもいい所だけど、加子母も大好き!毎日お散歩行くのがとっても楽しみなの。あとね、家族や遊びに来てくれる人もだ〜いすき。大好きすぎて、ついつい喜びジャンプをするからいつも注意されちゃうの。

今は「待て」の練習中。

これからもっと大きくなって、見た目がいかつくなるけど、中身で勝負するからよろしくね!
りえ

わたしもかしも vol.83

七月の三連休は、実家の広島へ帰省しました。帰ったその日に「キ口増...! まいった、まいった」



かしも通信文芸

俳句 掃き寄せしものへ続けり蟻の道
川柳 俯向いてからの女に意地があり
短歌 朝風に露ふりこぼす稲のいろ阿弥陀平に夏たけにけり

伊藤折哉
梅田喜峰子
細川紫雲



コウノトリ

	2022年度		2023年度	
	男	女	男	女
4月	0	1	0	0
5月	1	0	1	0
6月	1	0	0	0
7月	0	0	0	0
8月	1	0		
9月	0	0		
10月	2	0		
11月	0	0		
12月	0	0		
1月	2	0		
2月	1	0		
3月	0	0		
計	8	1	1	0

(令和5年7月18日現在)

佐野智哉のキヅキノート

家の窓を交換して室内の快適さが上がると、家を囲うことから外へと開いていくような気持ちに変わってきました。障子を取り替え、濡れ縁を取り付け、次は庭へと意識が移っていきます。高く伸びてしまった庭の木々を低くし、密集した枝を間引いて、少し風通しが良くなった気がします。とりえず、勢いに任せて木々をバツサリと剪定してしまったので、今後はゆっくりと成長に合わせて剪定をしていきたいところです。

家の中もまだ改修途中で骨組みのまま残っているところもありますが、家の内部から庭へ、庭から畑へ、今まで放ったらかしだった部分にも関心を広げながら整えていけたらと思います。こちら辺では山の管理もしていると思うと改めてすごいなあとも思うのでした。



かしも紀行 里山スケッチ

ネジバナ



10年近く前になりますが、久しぶりに東京へ出て、練馬にいる兄を訪ねました。兄夫婦は、年に一度も会えない私達夫婦の上京を喜んでくれ、中華料理店に連れて行ってくれました。名前は、確か、「桜蘭」だったと思います。中国好きの私は、その店の名前が、まず気に入りました。ドアを開けると、エントランスの空間に、大きい盆栽の鉢が一つ置かれてました。他にはなにもありません。40センチ四方くらいの、焼締めの大鉢に、たった3本のネジバナだけが、敷き詰められた緑の苔の中からスクッと立ち上がってます。なんて、素敵なお店と、そのネジバナの盆栽を見て思いました。盆栽って、他の植物が植えてあっても、その狭い空間に、なぜか、大自然を思い起こさせたり、精神性のようなものを感じます。たった3本のネジバナにも、透き通った空気を感じました。

今、加子母の至る所でネジバナが咲いています。3年前、小学校体育館前のサルスベリの樹の下に林立してネジバナが咲き誇ってました。子供達が、そのネジバナを惜しげもなく取って、花束にして遊んでました。加子母のネジバナは、盆栽に仕立てられ、眺められる花ではなく、誰にも、親しみ愛される花なんですね。今年は残念ながら、一本も咲いてません。たぶん、刈られてしまったのでしょう、、我が家の庭に、大事に残したネジバナが、ピンクの花を付けてます。

一年生の時の話・母に聞いた笑い話

「一年生になったからお使いもできるやろう。西田まで行ってきておくれ。」

「はい。」

「おじさんに、下島にあるサンショの葉と前畑に作ってある辛コシヨーを3本くらいもろってきてくれんかや。」

「はい。」

「返事は良いが忘れんなよ。」

サンショ、コシヨーと口ずさんでいく途中、花田の石垣にちよいと腰掛けてひと休み。ドッコイショと休んだとたん、「ドッコイショ」に早変わり。「おじさん、母ちゃんがドッコイショもろってこいと言いたけど。」と言うと、おじさんは笑って「わかった、わかった。兄様は辛い物好きやでサンショとコシヨーを持っていけ。」「すまんなんだー。」

何も変わった事はなかったように、私は駄賃のサツマイモをもぐもぐ食べた。言う事を聞かない悪い坊主だったそうです。



加子母の夏祭り

なめくじ祭り

8/10

8/24

加子母の

まつり

2023

地域の夏祭り
7/29 角谷・下田
8/5 万賀・7/22 中印
7/31 小和知
あつこ様

めりえ



大見舞
あつこ様
ほんまきこ

編集後記

編集長 / 秦雅文

今年も歌舞伎の稽古が8月から始まります。今年はいくつ外題を上演しますが、そのひとつは2018年にも演じた「俊寛」を再演します。この「俊寛」という演目はフランスやスペインでも上演しました。海外では50分に縮めたバージョンでしたが、明治座では1時間30分のオリジナルでした。今回は5年ぶりに再びフルバージョンでの上演です。この演目は明治座をはじめに、海外公演や岐阜の清流プラザで何度も演じたので、特別感があります。今となつては海外公演がコロナ前だったので貴重な経験ができて本当に幸運でした。歌舞伎には長い歴史がありますから素人がひと通りこなせる部分なんて、頑張ってもほんの表面だけにすぎません。でも今回は経験を生かして、役に魂を入れていきたいです。地歌舞伎は仕事じゃないからこそ切磋琢磨して上を目指してやらないと意味がないと思うのです。最高の仲間がいる現在の状態に何も不足なく気合は十分です。しかも公演3ヶ月前にすでにセリフがしっかり頭に入っているなんて、未だかつてないことです。こりゃ期待できるかも。

小郷 けいちゃんの こざと

お持ち帰りも好評です!

Tel: 79-3618
(サブロクジュウハチ)
定休日 月・火曜日



ニワデン

(一財) 岐阜県消防設備協会 会員

消火器の点検、販売、廃棄処分ご相談ください。
悪質な消火器の訪問販売にご注意を!

Tel. 79-2285



かしも通信

2023年7月25日発行 No.220

Publisher Hara Yuumi
Editor in Chief Hata Masafumi
Deputy Editor Honma Kiyoko
Editors Tanaka Hiroko
Sato Yoko
Sano Tomoya
Fukui Yayoi
Susaki Yusa
Fukui Rie
Taguchi Sachiko
Correspondent Zenda Nao
Illustrator Honma Kiyoko

かしも食堂

昔から伝わる絶品料理を紹介!
食には文化があらわれる。



豆腐のカプレーゼ

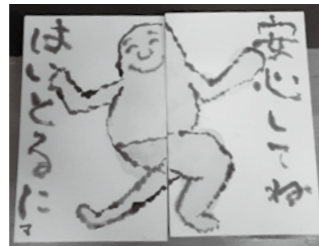
料理家の栗原はるみさんがテレビで紹介していた料理です。友達に教えたらどんどん広がり好評です。簡単です。付知のまるごと豆腐を使うとチーズみたいでとても美味しい。

材料

豆腐 1丁
オリーブ油
塩
トマト
バジル

作り方

- ①豆腐の水切りをする。元の豆腐重さ8割にする。(冷蔵庫の中で重しをして半日位おいてます。)
- ②泡立て器でつぶしながら混ぜる。オリーブ油を足して滑らかになれば出来上がり。
- ③器にもり、塩、トマトを飾る。



絵手紙交換で、2枚描いて2日間です。もらった人は裸の絵と「安心して下さい」が来て、次の日に「はいてます」が来て大笑いだったそうです。

絵手紙: 加子母公民館絵手紙教室協力
加子母の美味しい料理や昔の料理など教えてください。
福井三月 ☎ 0573-79-2627



かしもっ子だよ全員集合!



こ 年長お楽しみ会



小 12人の仲間とやり切った海の宿泊研修



中 コロナ禍で失った体力を取り戻せ

中 学校 ▶ 7月4日は生徒会主催の全校大縄大会がありました。実はこの企画、生徒達のアイデアがもとになりスタートしたものです。大縄大会までの約3週間、朝からクラスごとで8の字跳びの練習を頑張っていました。40分以上かけ自転車で登校してすぐの活動になる1年生の生徒が、汗を流しながら体育館に笑顔で駆け込んでいく姿を見ながら「3ヶ月前はやつとこのことで学校坂を登っていたのになあ」と体力がついてきたことをうれしく思っています。思えばこの3年間、登校や外遊び、集団遊びを制限されたり、自粛したりしてきました。通常なら思い切り外で遊んだり、部活動をしたりして自然に体力やバランス感覚を身に付けられていたはず。他の学校の先生や病院の先生と話をしていても、最近、特にケガや姿勢の悪さが気になるという話題になってしまいます。中学校では体力づくりの一環として、なるべく自分の力で登下校したり、体育で走る内容を増やしたりしています。前述した遊びやレクリエーションなども取り入れ、シャトルラン測定でいうと、男子で平均約10回、女子で20回ほど落ちてしまった体力を取り戻していきたいと考えています。また、姿勢を保持するためのインナーマッスルやバランス感覚の強化のためのプログラムを健康運動指導士の金子徹さんと協力し、年間4回行う予定です。日常的にストレッチやコンディショニングを行う習慣をつけ、一生涯、運動に親しめる身体づくりの基礎を築いているところです。

小 学校 ▶ 加子母小学校の5年生は、7月6日(木)~7日(金)に宿泊研修に行きました。2日間とも好天に恵まれ、全ての活動を全員で予定通り実施することができました。1日目は、貝殻工作と干潟観察をしました。貝殻工作では、一人一人が工夫を凝らした写真立てを仕上げることができました。干潟観察では、加子母では決して見ることができない海の生き物を観察することができました。

2日目は、ビーチクリーン、カヤック体験をし、昼食にはパエリアを作って食べました。カヤックはペアで息を合わせて漕がないとうまく進みません。苦勞しながらも徐々に2人でカヤックを進めることができるようになり、潮風を感じながら楽しい時間を過ごすことができました。みんなで力を合わせて作った昼食のパエリアは、最高においしく、何回もおかわりする子もいました。「高学年らしくみんなで団結し、人と関わりを深め真剣に取り組もう。(自分で行動できる・人から学ぶ)」をめあてに取り組んできた宿泊研修でした。仲間とやり遂げる充実感を味わうことができたことでしょう。学びを今後の学校生活に生かしていくことを期待しています。

こ ども園 ▶ 6月30日(火)に計画していた「年長お楽しみ会」でしたが警報が発令された為、7月7日(金)に延期しました。この日に向けて年長のぞう組は、夜までできる楽しい事を皆で話し合い、準備してきました。こども園の畑で収穫したじゃがいもや玉ねぎを使い、自分達でカレーを作って夕食で食べました。カレーの作り方も、本番に向けてお家の方と一緒に練習したこともあり、とっても美味しいカレーができました。延期になってしまったものの、当日はお家の方に書いてもらった応援メッセージをお守り代わりに胸に付けて1日夜までがんばりました。子ども達は始終楽しそうな表情でした。夜には小さい子達からもらった手作りのライト(懐中電灯)を持ち、勇気を出して『カエルの神様』に会いに行きました。お土産にカエルの絵のついた手作りのキーホルダーをもらい、大興奮な子ども達でした。特別な1日を過ごした子ども達はお家の方や小さい子達、そして先生達に見守られ、たくさんの取組みに心を動かし、また一つ大きくなりました。

乳 幼児 ▶ 加子母・付知子育て支援センターくるりんば 感染症拡大防止対応の『くるりんば開放日』を設けています。



8月の行事予定

1	火	1歳6か月児健診(午後～福岡会場) 【こども園】プール開放日(幼稚園コース) 【小学校・中学校】夏季休業日(～25日)
2	水	【こども園】プール開放日(幼稚園コース)
3	木	【こども園】プール開放日(幼稚園コース)
4	金	【こども園】プール開放日(幼稚園コース) 【小学校】BGプール
5	土	
6	日	
7	月	【こども園】プール開放日(幼稚園コース)
8	火	行政相談(13:30～15:30) 【こども園】プール開放日(幼稚園コース) 【中学校】職員救急救命講習(9～)
9	水	【こども園】プール開放日(幼稚園コース)
10	木	
11	金	山の日イベント
12	土	かしもの夏祭り
13	日	大型・有害ごみ(9～13)
14	月	【小学校・中学校】学校閉庁日
15	火	【小学校・中学校】学校閉庁日
16	水	
17	木	
18	金	
19	土	
20	日	軽トラ朝市(9～12) 不燃・硬質・資源ごみ(17～18)
21	月	【こども園】プール開放日(幼稚園コース)
22	火	人権相談(13～15) 学校運営協議会(18:30～) 【こども園】プール開放日(幼稚園コース)
23	水	3か月児健診(午後～福岡会場) 【こども園】プール開放日(幼稚園コース)
24	木	なめくじ祭り
25	金	区長会(14:30～)
26	土	【こども園】保護者会環境整備作業
27	日	防災訓練(7～)
28	月	【こども園】始業式・身体測定 【小学校】休み明け集会 【中学校】夏休み明け集会
29	火	【こども園】誕生会 【小学校】夏休み校内作品展(～31日) 【中学校】実力テスト
30	水	【こども園】避難訓練
31	木	

こちら総合事務所です

このページでは、加子母総合事務所からみなさんへ、地域に密着した情報をお知らせします。
みなさんの身近な地域情報をお寄せ下さい。(加子母総合事務所:0573-79-2111まで)

岐阜県第二子以降出産祝金支給事業について

市内にお住まいで第二子以降のお子様生まれた世帯に対し「第二子以降出産祝金」を支給します。

■支給対象者(下記①②のどちらも該当する方)

①令和5年4月1日以降に第二子以降の子を出産した母又はその配偶者で、その子の出生日にその子と同一の住所を有する方

②第二子以降の子の出生日に、その子以外の児童(※)を養育している方

※児童:18歳に到達してから最初の3月31日までの者

■支給額 10万円(令和5年4月1日以降に生まれた子ひとりにつき)

■申請期日 対象となる児童の出生日から6カ月以内

詳しくは、中津川市役所子ども家庭課(☎0573-66-1111 内線617)

加子母総合事務所(☎0573-79-2111)へお尋ねください。



水道の漏水について情報提供のお願い

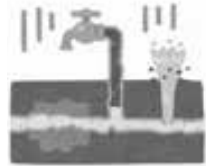
市では、安全・安心な水が無駄なく市民の皆さまにお届けするため、漏水調査を実施していますが、全ての漏水を発見するには至っていません。漏水を放置しておくと、水圧低下・断水や道路の陥没などを引き起こす原因になります。

雨が降ってなくても常に道路が濡れている場合やいつも水気の無い所が濡れている場合は、漏水の可能性がります。発見した際は中津川市役所水道課または

加子母総合事務所へご連絡をお願いします。

中津川市役所水道課(☎0573-66-1111 内線515)

加子母総合事務所(☎0573-79-2111)



図書室だより

【8月おすすめ図書】

■ラブカは静かに弓を持つ (著 安壇美緒)

少年時代、チェロ教室の帰りにある事件に遭遇。以来、深海の悪夢に苦しみながら生きてきた橘樹は勤務先の全日本音楽著作権連盟の上司から呼び出され、音楽教室への潜入捜査を命じられる。目的は著作権法の演奏権を侵害している証拠を掴むことで…。

■絵で見て楽しい! はじめての歌舞伎(著 漆澤その子)

「歌舞伎」の字は「歌」「舞(踊り)」「伎(演技)」という字でできています。歌って踊って演技をする、今の歌番組やドラマと同じ。色とりどりのはなやかな着物に大がかりな仕掛け、カッコいい決めポーズ…ワクワクが止まらな「おもちゃ箱」のような歌舞伎の世界へ、ようこそ!

■パンダツアー(著 のはなはるか)

深海トンネルにお菓子工場、空のお城…。パンダのお客さんたちがパンダバスに乗って、驚きとワクワクいっぱい観光地を巡る。隅々まで緻密に描かれた「ツアーの見どころ」やキャラクターを、探して、眺めて、何度も楽しめる「探し絵本」



加子母の人口と世帯数(令和5年7月1日現在) 世帯数:949世帯 男:1,206人 女:1,252人 計:2,458人